

診療受付時間 平日 9:00～12:00 / 14:00～17:30(内科 15:00～)

*受付 17:00まで

外来診療担当医師

土曜日 9:00～12:00 (土曜午後、日曜、祝日休診)

		月	火	水	木	金	土(午前)
内 科	腎臓内科	前田(利)	前田(利) 前田(篤)	前田(利) 前田(篤) 池田(午前)	前田(利) 前田(篤)	前田篤宏 九州大学医師 (第1・3週午前)	前田(篤) 九州大学医師 (第1・2・4週午前)
	血液内科	松崎	松崎 二本柳(午前)	松崎		松崎 久保田	松崎
	呼吸器内科	小山	小山	加藤 (9:00～15:00)	小山	小山	坂本(篤) (月2回)
	漢方診療			栗山 (15:00～)	栗山 (午前)		
	一般内科	前田(拓)	前田(拓)	前田(拓)	前田(拓)		
	糖尿病				坂本(絵) (隔週 午前)		※前田(麻) (隔週 午前)
	摂食・嚥下 リハビリ						本多 (隔週 午前)
外 科	消化器科 外科	菊地	菊地	菊地	太田	菊地	菊地
	内視鏡	菊地	菊地 吉澤(午前)	別府 菊地	菊池(陽) (第3週)	菊地	菊地
	皮膚科		井上(15:00～)				
	整形外科	副島整形外科より(午前・交代制) ※副島整形外科医師の予定については、外来ロビー に設置しております。「外来診療予定表」をご覧ください。 頂くか、受付までお問い合わせください。					

※4月より、専門診療が充実いたしました。

※前田麻木 Dr. は日本糖尿病学会認定専門医となりました。

*上記担当医師につきましては、都合により診療時間等の変更が生じる場合がございます。

*担当医に関するお問い合わせは、23-5101 までお願いいたします。

お知らせ



ホームページがリニューアルしました。あらゆる情報を発信していきたいと思っておりますのでぜひご覧ください。

編集後記

春は別れと出会いの季節でもあります。当院でも数名が退職し、また数名が入職されました。新たな環境に慣れるまでは誰もが緊張したり、不安を感じたりすると思います。しかし、どのようなベテランの先輩方にも同じような経験はあったはずで、失敗しても平気な顔でやり過ごして、勝手気ままなことをせず、懸命に励みつづけるならば、いつの間にか自分が人の手本となっているのではないかと思います。いつも努力を続ける人には勝てません。

前田病院だより

Maeda Hospital News

平成24年 5月発行

No.28

前田病院広報

病院理念

心・信・真

《安心と信頼の医療を真心こめて》



新任挨拶

副院長 前田篤宏



はじめまして！この度、副院長に就任した前田篤宏です。

今まで、九州大学病院や福岡赤十字病院、麻生飯塚病院、済生会八幡病院など、救急車や重症患者さんがたくさん来る病院で勤務してきました。

そこで感じたのは、救急車で繰り返しくる患者さんがとても多かった事です。

例えば、心不全で救急車で入院⇒点滴やカテーテルで治療⇒退院⇒再発で救急車

というように。何故でしょう？超一流と言われる病院で治療したのに？

それは、患者さんに再発予防のための指導ができていなかったからです。

なぜ、病気になったのか。どうしたら再発しないのか。骨折や出血は治療したら治ります。でも心不全、脳梗塞、高血圧、糖尿病、痛風などは、入院で一度治療しても、患者さんがそれを自宅で継続できなければ必ず再発します。

なので、患者さん自身に主治医になってもらうのが目標です！

ただし、自分の主治医になれるのには半年かかります。

1か月後：『ありゃ？そがんこと、先生言わした？』2か月後：『そういえば先生、そがん言いよらしたね』

4か月後：『ちゃんとしよったばってん、間違えた！』半年後：『ちゃんと、できよるよ～』

で主治医免許取得です。

まずは、血圧や血糖を手帳に書くことで、病気を目で見えるようにしましょう。血液検査の読み方も教えますので、大事な所だけは分かるようになります。病気が良くなっていくのが分かってくると、嬉しくて、楽しくて、長続きできます。

『ちゃんと、できよるよ～』と言えるようになって、私の仕事を減らしてください(笑)

救急車に乗らない医療と一緒に目指しましょう！！

〒848-0027

佐賀県伊万里市立花町 2742 番地 1

TEL 0955 (23) 5101 FAX 0955 (23) 3315

TEL 0955 (23) 8835 (腎センター直通)

URL <http://www.maeda-imari.or.jp>

医療法人 幸善会
前田病院





呼吸器内科に着任しました

医師 小山直己

4月から前田病院内科に着任しました小山です。

これまで呼吸器・アレルギー疾患の診療を中心にやってきました。

前田病院でも呼吸器疾患を中心に診療してゆきたいと考えています。

呼吸器疾患は、非常に多い疾患です。タバコが原因で起こる肺気腫は、死因の9位に入っており、その治療は、薬だけでなく、「リハビリ」や「禁煙」も重要であることが知られています。当院には、熱心なリハビリスタッフがいま



すし、禁煙外来も取り組んでいます。薬だけでなく「リハビリ」「禁煙」も是非試してください。

また、「眠気」「いびき」の原因の一つである睡眠時無呼吸症候群は、100人に3人程いるといわれています。睡眠時無呼吸症候群になっている人は、心筋梗塞・脳卒中の発症率が、普通の人の4倍、高血圧の発症率は、普通の人の約2倍というデータもあります。眠気やいびきが気になる人は、早いうちに御相談ください。また、肺がんは、がんの中でも最も死亡率が高い疾患です。何より早期発見が大事ですので、年1回は肺がん検診を受けてください。

前田病院の理念にもあるように“真心のこもった医療”を心がけてゆきます。

自分の家族を診断するように“真心のこもった医療”を行ってゆくよう努めてゆきます。

これからもよろしくお願いします。



禁煙外来ははじめました

3月より禁煙外来を開設しました。禁煙の治療を保険適応にて行っていただけます。保険治療の条件として以下が必要となります。

- 直ちに禁煙したいと考えている人。
- スクリーニングテスト5点以上で、「ニコチン依存症」と診断された人。
- ブリクマン指数が200以上であること(1日に吸う本数×吸っている年数)
- 禁煙治療を受ける事を文章により同意していること。

診療は毎週水曜、木曜の午前中となります。

また、禁煙外来診療開始に伴い、屋内禁煙から敷地内禁煙となります。喫煙者にとっては益々肩身の狭い世の中となりそうです。この際禁煙を考えてみてはいかがでしょうか。



理学療法士が応援する

転ばないからだづくり



まずは次のチェック表で自分はどんな転倒リスクをかかえているのか確認しましょう。

No.	質問項目	チェック	転倒リスク
1	最近1年間に転倒したことがありますか？		①歩行能力の低下
2	横断歩道を青信号のうちに渡りきることができないときがありますか？		
3	1kmぐらいの距離を続けて歩くことは難しいですか？		②バランス能力の低下
4	片足で立ったまま靴下を履くことは難しいですか？		
5	水で濡れたタオルをきつく絞ることは難しいですか？		③筋力の低下
6	最近1年間に入院したことがありますか？		④疾病による転倒リスク
7	立ちくらみをすることはありますか？		
8	今までに脳卒中をおこしたことがありますか？		
9	今までに糖尿病といわれたことがありますか？		⑤服薬による転倒リスク
10	睡眠薬・降圧剤・精神安定剤を服用していますか？		
11	日常、サンダルやスリッパをよく使いますか？		⑥転倒の外的要因・環境等
12	家の中でよくつまずいたり、滑ったりしますか？		
13	新聞や人の顔など、見えにくいときがありますか？		⑦聴力・視力の低下
14	会話など、聞き取りにくいことがありますか？		
15	転倒への不安、転倒が怖くて外出を控えることがありますか？		⑧転倒に対する不安

(厚生労働省監修「介護予防テキスト」より)

次号は、転ばないからだづくりのための自分でできるエクササイズを掲載予定です。

①～③にチェックが付いた人は必見です。

健康運動指導士が誕生しました！！

健康増進センター牧瀬彰義・中道幸子・小野原潤の3名が健康運動指導士の資格を取得しました。

健康運動指導士とは…

個々人の心身の状態に応じた、安全で効果的な運動を実施するための運動プログラムの作成及び指導を行う専門家です。

これからもより専門的な知識をもって利用者の方の健康づくりに取り組んでまいります。

